

平成23年4月15日

愛知県知事
大村秀章 殿

自由民主党愛知県議員団
団長 久保田浩文

中小企業の金融円滑化等に関する緊急要望

去る3月11日に発生した東日本大震災は、東北・関東地方に甚大な被害を及ぼし、東京電力福島第一原子力発電所の事故も相まって、被災地以外の地域の産業経済にも深刻な影響を与えている。

本県においても、部品調達の混乱や生産ラインの停止により、製造業の生産水準が低下しており、この状態が長期化すれば、資金力の乏しい中小企業にリーマン・ショック以上の打撃を与えかねず、中小企業の資金繰り支援が喫緊の課題となっている。

よって、中小企業に係る金融の円滑化及び雇用の安定・維持等を図るため、下記事項に早急に取り組まれるよう緊急に要望する。

記

- 1 今回の震災で影響を受けている中小企業の当面の資金繰りを支援するため、無担保信用の保証枠を拡大したつなぎ資金融資制度を創設し、既借入金
の借換を認めるなど、企業ニーズに機動的に対応すること
- 2 県信用保証協会の積極的な保証の承諾により、金融機関の柔軟な融資を
促すこと
- 3 厳しい経営環境にある中小企業の調達コストを軽減するため、県信用保
証協会に支払う保証料の減免等を図ること
- 4 国の中小企業緊急雇用安定助成金の支給を受けた事業主に対し、一層の
支援を行うこと
- 5 農業、水産業、観光業を始め、震災で影響を受けている県内のその他の
産業についても、積極的な支援を行うこと